

# 設置計画履行状況等調査の結果について (令和6年度)

## 1. 調査の概要

設置計画履行状況等調査（以下「調査」という。）は、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年文部科学省令第12号）第14条（※1参照）に基づき、大学・大学院、短期大学、高等専門学校（以下「大学等」という。）の設置認可時等における附帯事項及び授業科目の開設状況、教育研究実施組織（教員組織）の整備状況、その他の設置計画の履行状況について、各大学等から報告を求め、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会において、学問的・専門的な観点から調査を行い、各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的として実施しているものである。

## 2. 調査対象

調査は、原則として、開設年度に入学した学生が卒業する年度（以下「完成年度」という。）までの間、認可を受けた者又は届出を行った者に対して書面調査を実施し、必要に応じて、面接調査、実地調査を行っている。

なお、調査で指摘された対応が不十分な大学等については、完成年度後も継続して調査を行う場合がある。

## 3. 令和6年度調査結果の概要

調査対象校数は全392校（うち、完成年度後も継続して調査を行った対象校数は15校）1,093学科等であった。

調査は、大学等の設置計画に対する履行状況を確認の上、必要に応じて改善等を求めるものであり、令和6年度の調査の結果、設置計画の履行状況に対して指摘が付された大学等は158校であった。（表1及び別添参照）

具体的な指摘の例は、以下のとおり。

- 大学設置基準に定められた必要教員数の基準を下回った状態が見受けられ、法令違反状態であった事例（1校）
  
- 大幅な収容定員の未充足が続いている大学等（81校）や、収容定員を超過している大学等（33校）など、収容定員が適切に管理されておらず、結果として教育にふさわしい環境が確保されているか危惧される事例

- 基幹（専任）教員が辞任等している中で、十分な補充が完了していない状態や、補充の検討がなされていない状態の大学等など、設置計画で示された教員組織が適切に編制されておらず、学生に対する教育の質の低下が危惧される事例（20校）
- 定年規程に定める退職年齢を超える基幹（専任）教員数の割合が高く、教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏るなど、適切な教員組織が編制されておらず、教育研究の継続性が危惧される事例（27校）

各申請者においては、設置計画が「社会に対する『約束』」であることを十分認識し、安易に設置計画を変更することなく、それぞれの人材養成の目的の実現に向けて、確実に履行することを改めて強く求めたい。

表 1

	国立	公立	私立	計
調査対象校	63校	29校	300校	392校
うち、指摘が付された大学等	7校	1校	150校	158校
指摘事項（法令違反）が付された大学等	0校	0校	1校	1校
指摘事項（是正）が付された大学等	0校	0校	35校	35校
指摘事項（改善）が付された大学等	7校	1校	135校	143校

（注）同一校に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上している。

#### 4. 設置計画履行状況報告書等の情報公開

履行状況を記載した設置計画履行状況報告書等は、社会に対する説明責任を果たすために、各大学等のウェブサイト等を利用し、情報を必要とする者が容易に確認できるよう積極的に公開することが求められる。

なお、本調査の結果は、全ての大学が受けることを義務付けられている「認証評価」（※2参照）と有機的な連携が図られるよう各認証評価機関に対して送付するとともに、有益な情報として活用されるよう都道府県の高等学校担当部署（教育委員会及び私立学校所管部局）に対しても送付する。

## 参 考

### 1. 用語の定義

種類	定義
附帯事項	認可を受けた者が設置計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項(法令違反)	設置計画履行状況等調査の結果、法令に抵触すると認められる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、必要な措置をとることを求める事項
指摘事項(是正)	設置計画履行状況等調査の結果、設置計画の履行状況が不適当な事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、是正を求める事項
指摘事項(改善)	設置計画履行状況等調査の結果、充実や改善が望まれる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対してこれを通知する事項

### 2. 関係法令

- ※1 「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成 18 年 3 月 31 日 文部科学省令第 12 号）」（抄）  
第 14 条 文部科学大臣は、設置計画及び留意事項の履行の状況を確認するため必要があると認めるときは、認可を受けた者又は届出を行った者に対し、その設置計画及び留意事項の履行の状況について報告を求め、又は調査を行うことができる。
- ※2 「学校教育法（昭和 22 年 3 月 31 日 法律第 26 号）」（抄）  
第 109 条（略）  
2 大学は、前項の措置に加え、当該大学の教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。ただし、認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。  
3 専門職大学等又は専門職大学院を置く大学にあつては、前項に規定するもののほか、当該専門職大学等又は専門職大学院の設置の目的に照らし、当該専門職大学等又は専門職大学院の教育課程、教員組織その他教育研究活動の状況について、政令で定める期間ごとに、認証評価を受けるものとする。ただし、当該専門職大学等又は専門職大学院の課程に係る分野について認証評価を行う認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。  
4～7（略）

○「指摘事項（法令違反）」が付された大学等

別添

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（法令違反）の内容
112	私立	宝塚医療大学	「和歌山保健医療学部看護学科」 ○大学設置基準（改正前）第10条及び別表第1に規定する必要専任教員数のうち、教授数が基準未満となっており、法令違反状態である。直ちに必要な専任教員を確実に補充し、不適切な状態を是正すること。

（注）「No.」欄の数字は「令和6年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

（注）「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」と記載している。

○「指摘事項（是正）」が付された大学等

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
10	私立	北海道文教大学	「国際学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。
13	私立	日本医療大学	「総合福祉学部介護福祉マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。  「総合福祉学部ソーシャルワーク学科」 ○収容定員充足率が0.22倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。  「保健医療学部臨床工学科」 ○収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
15	私立	柴田学園大学	「生活創生学部フードマネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
18	私立	石巻専修大学	「経営学部情報マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.48倍と著しく低い。中長期ビジョンに基づき、地域や学生のニーズの把握に努めつつ、教育内容の更なる充実を図り、構成員が一丸となってビジョンの具現化に努めることや、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施することを通じて、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。
19	私立	仙台白百合女子大学	「人間学部子ども教育学科」 ○収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
23	私立	福島学院大学	「マネジメント学部地域マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
32	私立	東都大学	<p>「幕張ヒューマンケア学部臨床工学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。</p>
36	私立	聖徳大学	<p>「教育学部教育学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.41倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>
40	私立	杉野服飾大学	<p>「服飾学部服飾文化学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>
51	私立	玉川大学	<p>「芸術学部音楽学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。</p>
57	私立	ヤマザキ動物看護大学	<p>「動物看護学部動物看護学科」</p> <p>○収容定員充足率が1.33倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。</p>
59	私立	桐蔭横浜大学	<p>「スポーツ科学部スポーツ健康科学科」</p> <p>○収容定員充足率が1.43倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。</p>
60	私立	松蔭大学	<p>「コミュニケーション文化学部子ども学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.19倍と依然として著しく低く、本学科開設初年度から一貫して著しく低い状態が継続しており、改善の兆しが見受けられないばかりか、効果的な改善策が講じられているとは見受けられず、設置計画の履行状況が不相当である。学科組織が一丸となって、実効性ある対策の検討、実施、検証を行う体制を構築し、教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。</p> <p>○令和8年度から変更する入学定員について、令和6年度に実施されたアンケート調査は十分な客観性・妥当性のある調査・分析であったとは見受けられず、これまでの入学者数の実績に鑑みれば、変更後の定員設定の妥当性について疑義があるため、主観を排除した定量的な分析を踏まえて、定員設定の妥当性について検討し、提示すること。</p>
61	私立	湘南医療大学	<p>「薬学部医療薬学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
68	私立	北陸学院大学	<p>「教育学部幼児教育学科」 ○収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p> <p>「教育学部初等中等教育学科」 ○収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p> <p>「社会学部社会学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>
71	私立	佐久大学	<p>「人間福祉学部人間福祉学科」 ○収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、要因分析に基づき、より効果的な改善策を新たに講じる等、危機感をもって入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。</p>
73	私立	岐阜保健大学	<p>「リハビリテーション学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。</p>
75	私立	静岡理工科大学	<p>「理工学部土木工学科」 ○収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>
76	私立	名古屋産業大学	<p>「現代ビジネス学部経営専門職学科」 ○収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>
80	私立	名古屋商科大学	<p>「経営管理課程」 ○収容定員充足率が1.31倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。</p>
81	私立	名古屋女子大学	<p>「医療科学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
88	私立	京都光華女子大学	「人間健康学群」 ○収容定員充足率が0.11倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
90	私立	京都精華大学	「国際文化学部グローバルスタディーズ学科」 ○収容定員充足率が0.30倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。
107	私立	滋慶医療科学大学	「医療科学部臨床工学科」 ○収容定員充足率が0.32倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。
109	私立	大阪信愛学院大学	「教育学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。
110	私立	神戸女子大学	「文学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。入学前教育の充実を含め、教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。
112	私立	宝塚医療大学	「保健医療学部口腔保健学科」 ○収容定員充足率が0.15倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。
114	私立	甲子園大学	「栄養学部食創造学科」 ○収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。
116	私立	園田学園女子大学	「経営学部ビジネス学科」 ○収容定員充足率が0.21倍と著しく低い。共学化に伴い、これまでの女子大という特色に代わる新たな特色を創出すべく教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。
121	私立	高野山大学	「文学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.21倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
131	私立	第一薬科大学	「薬学部薬科学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。
138	私立	尚綱大学	「こども教育学部こども教育学科」 ○収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
146	私立専大	グローバルBiz専門職大学	「グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科」 ○収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
149	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	「フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.26倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、学生に対して、教育目的や卒業後の進路等が十分に伝わる広報強化を通じて学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。
152	私立専大	岡山医療専門職大学	「健康科学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。

(注) 「No.」欄の数字は「令和6年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」と記載している。

○「指摘事項（改善）」が付された大学等

★は、「指摘事項（法令違反）」も付されている大学等。

※は、「指摘事項（是正）」も付されている大学等。

No.	設置者区分	大学名等
1	国立	山形大学
2	国立	群馬大学大学院
3	国立	東京大学
4	国立	お茶の水女子大学
5	国立	神戸大学
6	国立	香川大学
7	国立	熊本大学
8	公立	公立小松大学大学院
9	私立	札幌国際大学
10	私立	北海道文教大学 ※
11	私立	天使大学大学院
12	私立	札幌保健医療大学大学院
13	私立	日本医療大学 ※
14	私立	青森大学
16	私立	八戸工業大学
17	私立	岩手医科大学
20	私立	仙台青葉学院大学
21	私立	東北文教大学
22	私立	医療創生大学
24	私立	茨城キリスト教大学
25	私立	国際医療福祉大学
26	私立	育英大学
27	私立	群馬パース大学
28	私立	埼玉学園大学
29	私立	尚美学園大学
30	私立	東京国際大学
31	私立	埼玉医科大学
32	私立	東都大学 ※
33	私立	千葉工業大学
34	私立	麗澤大学
35	私立	東京基督教大学
36	私立	聖徳大学 ※
37	私立	帝京平成大学
38	私立	北里大学
39	私立	実践女子大学

No.	設置者区分	大学名等
41	私立	大東文化大学
42	私立	拓殖大学
43	私立	東海大学
44	私立	二松学舎大学
45	私立	日本大学
46	私立	法政大学
47	私立	武蔵大学
48	私立	立教大学
49	私立	東京通信大学
50	私立	桜美林大学
51	私立	玉川大学 ※
52	私立	帝京大学
53	私立	武蔵野大学
54	私立	杏林大学大学院
55	私立	白梅学園大学
56	私立	東京医療保健大学
57	私立	ヤマザキ動物看護大学 ※
58	私立	神奈川工科大学
60	私立	松蔭大学 ※
62	私立	湘南鎌倉医療大学大学院
63	私立	新潟薬科大学
64	私立	新潟産業大学
65	私立	北陸大学
66	私立	金沢学院大学
67	私立	金城大学
68	私立	北陸学院大学 ※
69	私立	福井医療大学大学院
70	私立	健康科学大学
72	私立	松本看護大学
73	私立	岐阜保健大学 ※
74	私立	常葉大学
75	私立	静岡理工科大学 ※
77	私立	人間環境大学大学院
78	私立	愛知学院大学
79	私立	椋山女学園大学

No.	設置者区分	大学名等
81	私立	名古屋女子大学 ※
82	私立	日本福祉大学
83	私立	愛知大学
84	私立	中部大学
85	私立	愛知淑徳大学
86	私立	名古屋学芸大学大学院
87	私立	愛知医療学院大学
88	私立	京都光華女子大学 ※
89	私立	佛教大学
90	私立	京都精華大学 ※
91	私立	明治国際医療大学大学院
92	私立	京都芸術大学
93	私立	京都文教大学
94	私立	京都華頂大学
95	私立	京都看護大学大学院
96	私立	大阪歯科大学
97	私立	摂南大学
98	私立	大阪電気通信大学
99	私立	近畿大学
100	私立	四天王寺大学
101	私立	帝塚山学院大学
102	私立	阪南大学
103	私立	大阪人間科学大学
104	私立	千里金蘭大学
105	私立	大阪青山大学
106	私立	森ノ宮医療大学
107	私立	滋慶医療科学大学 ※
108	私立	大和大学
110	私立	神戸女子大学 ※
111	私立	兵庫大学
112	私立	宝塚医療大学 ★※
113	私立	関西学院大学
115	私立	神戸女学院大学
116	私立	園田学園女子大学 ※
117	私立	神戸芸術工科大学

No.	設置者区分	大学名等
118	私立	関西国際大学
119	私立	神戸医療未来大学
120	私立	天理大学
121	私立	高野山大学 ※
122	私立	吉備国際大学
123	私立	岡山理科大学
124	私立	ノートルダム清心女子大学
		ノートルダム清心女子大学大学院
125	私立	就実大学
126	私立	倉敷芸術科学大学
127	私立	環太平洋大学
128	私立	安田女子大学
129	私立	広島国際大学
		広島国際大学大学院
130	私立	九州女子大学
131	私立	第一薬科大学 ※
		第一薬科大学大学院
132	私立	日本経済大学
133	私立	久留米工業大学
134	私立	福岡国際医療福祉大学

No.	設置者区分	大学名等
135	私立	令和健康科学大学
136	私立	西九州大学
		西九州大学大学院
137	私立	活水女子大学
139	私立	熊本保健科学大学
140	私立	日本文理大学
141	私立	宮崎国際大学大学院
142	私立	九州医療科学大学
143	私立	沖縄キリスト教学院大学
144	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学
145	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学
147	私立専大	開志専門職大学
148	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学
150	私立専大	大阪国際工科専門職大学
151	私立専大	和歌山リハビリテーション専門職大学
152	私立専大	岡山医療専門職大学 ※
153	私立短大	帯広大谷短期大学
154	私立短大	弘前医療福祉大学短期大学部
155	私立短大	仙台青葉学院短期大学
156	私立短大	長野短期大学

No.	設置者区分	大学名等
157	私立短大	京都文教短期大学
158	私立短大	関西外国語大学短期大学部

(注) 「No.」欄の数字は「令和6年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」と記載している。

○指摘事項が付されなかった大学等

設置者区分	大学名等
国立	北海道大学
国立	北見工業大学大学院
国立	弘前大学
国立	東北大学
	東北大学大学院
国立	宮城教育大学
国立	秋田大学
国立	山形大学大学院
国立	福島大学大学院
国立	茨城大学
国立	筑波大学
	筑波大学大学院
国立	宇都宮大学
国立	群馬大学
国立	千葉大学
	千葉大学大学院
国立	東京科学大学
	東京科学大学大学院
国立	東京学芸大学
国立	東京農工大学大学院
国立	電気通信大学
国立	一橋大学
	一橋大学大学院
国立	総合研究大学院大学大学院
国立	新潟大学
国立	長岡技術科学大学
	長岡技術科学大学大学院
国立	富山大学
	富山大学大学院
国立	金沢大学
	金沢大学大学院
国立	福井大学
	福井大学大学院
国立	山梨大学
国立	信州大学
国立	岐阜大学
国立	静岡大学
	静岡大学大学院
国立	浜松医科大学
	浜松医科大学大学院
国立	名古屋大学
	名古屋大学大学院
国立	名古屋工業大学
	名古屋工業大学大学院
国立	愛知教育大学
国立	三重大学
	三重大学大学院
国立	滋賀大学
	滋賀大学大学院
国立	滋賀医科大学
	滋賀医科大学大学院
国立	京都大学
	京都大学大学院
国立	大阪大学
	大阪大学大学院
国立	大阪教育大学
国立	神戸大学大学院
国立	奈良女子大学
国立	和歌山大学
	和歌山大学大学院
国立	鳥取大学
	鳥取大学大学院

設置者区分	大学名等
国立	島根大学
国立	岡山大学
	岡山大学大学院
国立	広島大学
	広島大学大学院
国立	山口大学
国立	徳島大学
	徳島大学大学院
国立	香川大学大学院
国立	愛媛大学
	愛媛大学大学院
国立	高知大学
	高知大学大学院
国立	九州工業大学大学院
国立	九州大学
	九州大学大学院
国立	佐賀大学
国立	長崎大学
	長崎大学大学院
国立	大分大学
国立	宮崎大学
国立	鹿児島大学
国立	琉球大学
公立	福島県立医科大学
	福島県立医科大学大学院
公立	茨城県立医療大学大学院
公立	横浜市立大学大学院
公立	川崎市立看護大学
公立	新潟県立大学大学院
公立	三条市立大学
公立	富山県立大学
	富山県立大学大学院
公立	福井県立大学大学院
公立	静岡社会健康医学大学院大学
公立	名古屋市立大学
公立	京都府立大学
	京都府立大学大学院
公立	福知山公立大学大学院
公立	大阪公立大学
	大阪公立大学大学院
公立	和歌山県立医科大学
	和歌山県立医科大学大学院
公立	島根県立大学
公立	新見公立大学大学院
公立	県立広島大学大学院
公立	叡啓大学
公立	下関市立大学
公立	山陽小野田市立山口東京理科大学大学院
公立	周南公立大学
公立	高知工科大学
公立	長崎県立大学大学院
公立	名桜大学大学院
公立専大	芸術文化観光専門職大学
私立	札幌学院大学
私立	北星学園大学
私立	北海道科学大学
私立	北海道医療大学大学院
私立	日本医療大学大学院
私立	北海道武蔵女子大学
私立	八戸学院大学
私立	弘前医療福祉大学大学院
私立	東北学院大学

設置者区分	大学名等
私立	東北工業大学大学院
私立	東北医科薬科大学大学院
私立	東北文化学園大学
私立	尚綱学院大学大学院
私立	東北芸術工科大学
私立	日本ウェルネススポーツ大学
私立	国際医療福祉大学大学院
私立	自治医科大学
私立	獨協医科大学
	獨協医科大学大学院
私立	桐生大学
私立	群馬医療福祉大学
私立	高崎健康福祉大学大学院
私立	共愛学園前橋国際大学
私立	日本医療科学大学
私立	日本工業大学
私立	開智国際大学
私立	城西国際大学大学院
私立	淑徳大学
私立	敬愛大学
私立	和洋女子大学大学院
私立	神田外語大学
私立	文京学院大学大学院
私立	帝京平成大学大学院
私立	青山学院大学
私立	北里大学大学院
私立	共立女子大学
私立	國學院大學
私立	芝浦工業大学
私立	順天堂大学
	順天堂大学大学院
私立	上智大学
私立	上智大学大学院
私立	昭和大学
	昭和大学大学院
私立	女子美術大学
私立	大正大学
私立	中央大学大学院
私立	東海大学大学院
私立	東京医科大学
私立	東京家政大学
私立	東京慈恵会医科大学
	東京慈恵会医科大学大学院
私立	東京農業大学大学院
私立	東京薬科大学
私立	東京理科大学
	東京理科大学大学院
私立	東邦大学
私立	東洋大学
	東洋大学大学院
私立	日本大学大学院
私立	日本医科大学
私立	日本女子大学
	日本女子大学大学院
私立	日本体育大学
	日本体育大学大学院
私立	東京都市大学
	東京都市大学大学院
私立	明治学院大学
私立	明治薬科大学
私立	立教大学大学院

設置者区分	大学名等
私立	立正大学
私立	亜細亜大学
私立	成蹊大学
私立	帝京大学大学院
私立	東京経済大学
私立	武蔵野大学大学院
私立	明星大学
私立	杏林大学
私立	創価大学大学院
私立	東京工科大学
私立	東京工芸大学大学院
私立	社会構想大学院大学
私立	神奈川大学
私立	神奈川大学大学院
私立	関東学院大学
私立	関東学院大学大学院
私立	横浜商科大学
私立	麻布大学
私立	湘南工科大学
私立	洗足学園音楽大学
私立	聖マリアンナ医科大学
私立	昭和音楽大学
私立	松蔭大学大学院
私立	湘南医療大学大学院
私立	長岡大学
私立	新潟医療福祉大学
私立	新潟青陵大学
私立	新潟食料農業大学大学院
私立	金沢星稜大学
私立	金沢医科大学
私立	金沢学院大学大学院
私立	福井工業大学
私立	山梨県立大学大学院
私立	岐阜医療科学大学
私立	聖隷クリストファー大学
私立	静岡産業大学
私立	人間環境大学
私立	名古屋文理大学
私立	金城学院大学
私立	金城学院大学大学院
私立	大同大学
私立	中京大学
私立	中京大学大学院
私立	名古屋学院大学
私立	南山大学
私立	南山大学大学院
私立	名城大学
私立	名城大学大学院
私立	豊田工業大学
私立	桜花学園大学
私立	至学館大学
私立	中部大学大学院
私立	藤田医科大学
私立	藤田医科大学大学院
私立	愛知医科大学
私立	愛知淑徳大学大学院
私立	一宮研伸大学大学院
私立	鈴鹿医療科学大学
私立	四日市看護医療大学大学院
私立	成安造形大学

設置者区分	大学名等
私立	大谷大学
私立	京都産業大学
私立	京都女子大学
私立	京都橘大学
私立	京都橘大学大学院
私立	同志社女子大学
私立	京都ノートルダム女子大学
私立	立命館大学
私立	立命館大学大学院
私立	龍谷大学
私立	龍谷大学大学院
私立	明治国際医療大学
私立	京都芸術大学大学院
私立	京都美術工芸大学
私立	大阪経済大学
私立	大阪工業大学
私立	桃山学院大学
私立	摂南大学大学院
私立	桃山学院教育大学
私立	大阪医科薬科大学
私立	大阪体育大学
私立	大阪大谷大学
私立	追手門学院大学
私立	関西医科大学
私立	関西外国語大学
私立	近畿大学大学院
私立	大阪経済法科大学
私立	大阪成蹊大学
私立	関西医療大学大学院
私立	藍野大学大学院
私立	森ノ宮医療大学大学院
私立	甲南大学
私立	神戸薬科大学
私立	神戸親和大学
私立	神戸常盤大学
私立	大手前大学
私立	大手前大学大学院
私立	武庫川女子大学
私立	武庫川女子大学大学院
私立	兵庫医科大学
私立	兵庫医科大学大学院
私立	関西福祉大学
私立	奈良県立医科大学大学院
私立	奈良学園大学大学院
私立	吉備国際大学大学院
私立	岡山商科大学
私立	岡山理科大学大学院
私立	川崎医科大学
私立	山陽学園大学
私立	広島修道大学
私立	聖カタリナ大学
私立	高知健康科学大学
私立	九州共立大学
私立	九州女子大学大学院
私立	久留米大学
私立	西南学院大学大学院
私立	福岡工業大学
私立	サイバー大学
私立	福岡女学院看護大学大学院
私立	崇城大学

設置者区分	大学名等
私立	熊本学園大学大学院
私立	立命館アジア太平洋大学
私立	鹿児島国際大学
私立専大	東北農林専門職大学
私立専大	アール医療専門職大学
私立専大	東京情報デザイン専門職大学
私立専大	名古屋国際工科専門職大学
私立短大	京都光華女子大学短期大学部
私立短大	大阪健康福祉短期大学
私立短大	大手前短期大学
私立専短	せとうち観光専門職短期大学
国立高専	長野工業高等専門学校
国立高専	米子工業高等専門学校
私立高専	神山まるごと高等専門学校

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、国立高等専門学校は「国立高専」、公立大学は「公立」、公立専門職大学は「公立専大」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

## 令和6年度 設置計画履行状況等調査結果

※国立大学の「認可又は届出」欄の「意見伺い」は公私立学校における「認可」、「事前相談」は「届出」に相当する手続き。

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
1	国立	山形大学	意見伺い	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 山形大学の既設学科等（工学部建築・デザイン学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善）
2	国立	群馬大学大学院	事前相談	R6	研究科設置	情報学研究科	情報学専攻（M）		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。（情報学研究科情報学専攻（M）） 指摘事項（改善）
3	国立	東京大学	意見伺い	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 東京大学の既設学科等（工学部社会基盤学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（工学部電子情報工学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（理学部情報科学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（理学部天文学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（理学部生物化学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（理学部生物学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（経済学部経営学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（教養学部教養学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善） ○ 東京大学の既設学科等（教養学部学際科学科）の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項（改善）
4	国立	お茶の水女子大学	意見伺い	R6	学部設置	共創工学部	人間環境工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（共創工学部人間環境工学科） 指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
5	国立	神戸大学	意見伺い	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		<p>○ 神戸大学の既設学科等（理学部数学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p> <p>○ 神戸大学の既設学科等（理学部物理学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p> <p>○ 神戸大学の既設学科等（理学部生物学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p>	<p>指摘事項（改善）</p> <p>指摘事項（改善）</p> <p>指摘事項（改善）</p>
6	国立	香川大学	意見伺い	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		<p>○ 香川大学の既設学科等（法学部法学科（夜））の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	指摘事項（改善）
7	国立	熊本大学	意見伺い	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		<p>○ 熊本大学の既設学科等（文学部コミュニケーション情報学科）の収容定員超過の改善に努めること。</p>	指摘事項（改善）
8	公立	公立小松大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	サステイナブルシステム科学研究科	グローバル文化学専攻(D)		<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。（サステイナブルシステム科学研究科グローバル文化学専攻（D））</p>	指摘事項（改善）
9	私立	札幌国際大学	届出	R4	学部学科設置	人文学部	国際教養学科		<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（人文学部国際教養学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人文学部国際教養学科）</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（人文学部国際教養学科）</p>	<p>指摘事項（改善）</p> <p>指摘事項（改善）</p> <p>指摘事項（改善）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
10	私立	北海道文教大学	届出	R3	学部設置	国際学部	国際教養学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(国際学部国際教養学科)	指摘事項(是正)
						国際コミュニケーション学科				
				R6	学部学科設置	人間科学部	地域未来学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間科学部地域未来学科)	指摘事項(改善)
11	私立	天使大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	看護栄養学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護栄養学研究科看護学専攻(D))	指摘事項(改善)
12	私立	札幌保健医療大学大学院	認可	R5	大学院設置	保健医療学研究科	保健医療学専攻(M)		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(保健医療学研究科保健医療学専攻(M))	指摘事項(改善)
									○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学研究科保健医療学専攻(M))	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
13	私立	日本医療大学	認可	R4	学部設置	総合福祉学部	介護福祉マネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(総合福祉学部介護福祉マネジメント学科)	指摘事項(是正)
							ソーシャルワーク学科			
					学部学科設置	保健医療学部	臨床工学科		○ 収容定員充足率が0.22倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(総合福祉学部ソーシャルワーク学科)	指摘事項(是正)
				R5	通信教育課程の開設	通信教育部・総合福祉学部	ソーシャルワーク学科	通信教育課程	○ 収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(保健医療学部臨床工学科)	指摘事項(是正)
								○ 比較的高い割合で退学者が発生していることから、退学の理由を踏まえた退学者の減少のための効果的な取組を着実に実行すること。(通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)	
								○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)	
								○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
14	私立	青森大学	認可	R5	収容定員学則変更	ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科		○ 青森大学の既設学科等(薬学部薬学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
						総合経営学部	経営学科			
15	私立	柴田学園大学	届出	R5	学部学科設置	生活創生学部	フードマネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(生活創生学部フードマネジメント学科)	指摘事項(是正)
16	私立	八戸工業大学	届出	R4	学部学科設置	工学部	工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部工学科)	指摘事項(改善)
17	私立	岩手医科大学	認可	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 岩手医科大学の既設学科等(歯学部歯学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
									○ 岩手医科大学の既設学科等(薬学部薬学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
18	私立	石巻専修大学	届出	R3	学部学科設置	経営学部	情報マネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.48倍と著しく低い。中長期ビジョンに基づき、地域や学生のニーズの把握に努めつつ、教育内容の更なる充実を図り、構成員が一丸となってビジョンの具現化に努めることや、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施することを通じて、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(経営学部情報マネジメント学科)	指摘事項(是正)
19	私立	仙台白百合女子大学	届出	R5	学部学科設置	人間学部	子ども教育学科		○ 収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(人間学部子ども教育学科)	指摘事項(是正)



NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
27	私立	群馬パース大学	届出	R3	学部設置	リハビリテーション学部	理学療法学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(リハビリテーション学部言語聴覚学科)	指摘事項 (改善)	
							作業療法学科				
							言語聴覚学科				
28	私立	埼玉学園大学	認可	R6	収容定員学則変更	人間学部	人間文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間学部人間文化学科)  ○ 埼玉学園大学の既設学科等(人間学部子ども発達学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)  指摘事項 (改善)	
							心理学科				
						経済経営学部	経済経営学科				
29	私立	尚美学園大学	届出	R2	学部設置	スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科)	指摘事項 (改善)	
30	私立	東京国際大学	認可	R3	収容定員学則変更	経済学部	経済学科		○ 東京国際大学の既設学科等(国際関係学部国際メディア学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)	
							言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科			
							国際関係学部	国際関係学科			
				R4	収容定員学則変更	商学部	経営学科				
						人間社会学部	福祉心理学科				
				R5	収容定員学則変更	人間社会学部	人間スポーツ学科				
	スポーツ科学科										

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
31	私立	埼玉医科大学	認可	R6	収容定員 学部変更	医学部	医学科		<p>○ 埼玉医科大学の既設学科等（保健医療学部臨床検査学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p> <p>○ 埼玉医科大学の既設学科等（保健医療学部臨床工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>	
32	私立	東都大学	認可	R3	学部学科 設置	幕張 ヒューマ ンケア学 部	臨床工学 科		<p>○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。（幕張ヒューマンケア学部臨床工学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（幕張ヒューマンケア学部健康科学科）</p>	指摘事項 (是正)	
			届出	R6	学部学科 設置	幕張 ヒューマ ンケア学 部	健康科学 科			指摘事項 (改善)	
33	私立	千葉工業大学	届出	R6	学部設置	情報変革 科学部	情報工学 科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（情報変革科学部情報工学科）</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（情報変革学部高度応用情報科学科）</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（未来変革科学部経営デザイン学科）</p>	指摘事項 (改善)	
							認知情報 科学科			指摘事項 (改善)	
							高度応用 情報科学 科			指摘事項 (改善)	
							未来変革 科学部	デジタル 変革科学 科			
							経営デザ イン科学 科				
34	私立	麗澤大学	認可	R6	学部設置	工学部	工学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（工学部工学科）</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。（経営学部経営学科）</p>	指摘事項 (改善)	
			届出	R6	学部設置	経営学部	経営学科			指摘事項 (改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
35	私立	東京基督教大学	届出	R3	学部学科設置	神学部	総合神学科		<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(神学部総合神学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(神学部総合神学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
36	私立	聖徳大学	届出	R4	学部設置	教育学部	児童学科	昼間主コース 夜間主コース	<p>○ 収容定員充足率が0.41倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(教育学部児童学科)</p>	指摘事項 (是正)
						教育学部	児童学科	通信教育課程		
						教育学部	教育学科	昼間主コース 夜間主コース	<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部児童学科)</p>	指摘事項 (改善)
						教育学部	教育学科	通信教育課程	<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部児童学科(通信教育課程))</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部児童学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部児童学科(通信教育課程))</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科(通信教育課程))</p>	<p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
37	私立	帝京平成大学	届出	R3	学部学科設置	健康医療スポーツ学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	○専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(健康医療スポーツ学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
								作業療法学専攻		
			認可	R3	収容定員学則変更	人文社会学部	経営学科	○帝京平成大学の既設学科等(健康メディカル学部言語聴覚学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)	
				R4	収容定員学則変更	健康医療スポーツ学部	医療スポーツ学科	○帝京平成大学の既設学科等(経営学科(通信教育課程))の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)	
			人文社会学部	人間文化学科						
							観光経営学科			
38	私立	北里大学	届出	R6	学部設置	健康科学部	看護学科		○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部看護学科)	指摘事項(改善)
							医療検査学科		○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部医療検査学科)	指摘事項(改善)
39	私立	実践女子大学	届出	R6	学部設置	国際学部	国際学科		○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(国際学部国際学科)	指摘事項(改善)
							学部学科設置	人間社会学部	社会デザイン学科	○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間社会学部社会デザイン学科)
			認可	R6	収容定員学則変更	人間社会学部	ビジネス社会学科	○実践女子大学の既設学科等(人間社会学部人間社会学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)	
40	私立	杉野服飾大学	届出	R5	学部学科設置	服飾学部	服飾文化学科		○収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(服飾学部服飾文化学科)	指摘事項(是正)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
41	私立	大東文化大学	認可	R6	収容定員学則変更	スポーツ・健康科学部	スポーツ科学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツ・健康科学部スポーツ科学科)</p> <p>○ 大東文化大学の既設学科等(文学部日本文学科)の収容定員超過の改善に努めること。</p> <p>○ 大東文化大学の既設学科等(文学部中国文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p>
42	私立	拓殖大学	認可	R3	収容定員学則変更	商学部	経営学科		○ 拓殖大学の既設学科等(外国語学部中国語学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							国際ビジネス学科		○ 拓殖大学の既設学科等(外国語学部スペイン語学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							政経学部	経済学科		
				R4	収容定員学則変更	工学部	情報工学科			
43	私立	東海大学	届出	R4	学部学科設置	海洋学部	海洋理工学科	海洋理工学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(海洋学部海洋理工学科)	指摘事項(改善)
								航海学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(農学部食生命科学科)	指摘事項(改善)
							農学部	食生命科学科	○ 東海大学の既設学科等(情報理工学部情報科学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
			認可	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 東海大学の既設学科等(海洋学部海洋生物学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
44	私立	二松学舎大学	届出	R4	学部学科設置	文学部	歴史文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(文学部歴史文化学科)	指摘事項(改善)
			認可	R4	収容定員学則変更	文学部	都市文化デザイン学科		○ 二松学舎大学の既設学科等(文学部国文学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 二松学舎大学の既設学科等(国際政治経済学部国際経営学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善) 指摘事項(改善)
45	私立	日本大学	認可	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 日本大学の既設学科等(第二部法学部法律学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等(通信教育部法学部)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等(通信教育部文理学部)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等(通信教育部経済学部)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 日本大学の既設学科等(通信教育部商学部)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項			
46	私立	法政大学	認可	R3	収容定員 学則変更	キャリアデザイン学部	キャリアデザイン学科		○ 法政大学の既設学科等（通信教育部法学部）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 （改善）		
						グローバル教養学部	グローバル教養学科				○ 法政大学の既設学科等（通信教育部文学部）の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 （改善）
						スポーツ健康学部	スポーツ健康学科					
						デザイン工学部	建築学科					
							都市環境デザイン工学科					
							システムデザイン学科					
						経営学部	経営学科					
							経営戦略学科					
							市場経営学科					
						経済学部	経済学科					
							国際経済学科					
							現代ビジネス学科					
						現代福祉学部	福祉コミュニティ学科					
							臨床心理学科					
						国際文化学部	国際文化学科					
						社会学部	社会政策科学科					
							社会学科					
メディア社会学科												
情報科学部	コンピュータ科学科											

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
							デジタルメディア学科				
					人間環境学部	人間環境学科					
					生命科学部	生命機能学科					
				環境応用化学科							
				応用植物科学科							
				文学部	哲学科						
					日本文学科						
					英文学科						
					史学科						
					地理学科						
					心理学科						
					法学部	法律学科					
					政治学科						
					国際政治学科						
				理工学部	機械工学科						
					電気電子工学科						
					応用情報工学科						
					創生科学科						
47	私立	武蔵大学	届出	R4	学部設置	国際教養学部	国際教養学科			○ 未開講となった専門科目について、学生の履修機会を確保することはもとより、教育目的を達成するための体系的な学修に支障が生じないよう、确实に対策を講じること。 (国際教養学部国際教養学科)	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
48	私立	立教大学	認可	R4	収容定員学則変更	経済学部	経済学科		○立教大学の既設学科等(法学部国際ビジネス法学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							会計ファイナンス学科			
							経済政策学科			
						社会学部	社会学科			
							現代文化学科			
							メディア社会学科			
						文学部	キリスト教学科			
							史学科			
							教育学科			
文学科										
R5	収容定員学則変更	コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科							
R6	収容定員学則変更	異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科							
49	私立	東京通信大学	認可	H30	大学設置	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科	通信教育課程	○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報マネジメント学部情報マネジメント学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
					R6	収容定員学則変更				○東京通信大学の既設学科等(人間福祉学部人間福祉学科)の収容定員超過の改善に努めること。
50	私立	桜美林大学	届出	R5	学部設置	教育探究科学群	教育探究科学類		○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育探究科学群教育探究科学類)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
51	私立	玉川大学	届出	R3	学部学科設置	芸術学部	音楽学科		○ 収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(芸術学部音楽学科)	指摘事項(是正)
				R5	学部学科設置	工学部	デザインサイエンス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部デザインサイエンス学科)	指摘事項(改善)
52	私立	帝京大学	届出	R4	学部学科設置	外国語学部	国際日本学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(外国語学部国際日本学科)	指摘事項(改善)
				認可	R6	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 帝京大学の既設学科等(福岡医療技術学部診療放射線学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 帝京大学の既設学科等(理工学部情報電子工学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 帝京大学の既設学科等(理工学部航空宇宙工学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 帝京大学の既設学科等(福岡医療技術学部理学療法学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 帝京大学の既設学科等(福岡医療技術学部作業療法学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 帝京大学の既設学科等(福岡医療技術学部看護学科)の収容定員未充足の改善に努めること。
53	私立	武蔵野大学	認可	R3	収容定員学則変更	データサイエンス学部	データサイエンス学科		○ 武蔵野大学の既設学科等(通信教育部教育学部教育学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
54	私立	杏林大学大学院	届出	R4	専攻設置又は課程変更	医学研究科	医学専攻(D)		○ 多くの専任教員が辞任しているが、改善策が明確ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(医学研究科医学専攻(D))	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
55	私立	白梅学園大学	届出	R6	学部学科設置	子ども学部	教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(子ども学部教育学科)	指摘事項(改善)
56	私立	東京医療保健大学	届出	R2	学部設置	立川看護学部	看護学科		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、提示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(東が丘看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
						東が丘看護学部	看護学科			
57	私立	ヤマザキ動物看護大学	届出	R3	学部学科設置	動物看護学部	動物人間関係学科		○ 収容定員充足率が1.33倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(動物看護学部動物看護学科)	指摘事項(是正)
			認可	R4	収容定員学則変更	動物看護学部	動物看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(動物看護学部動物人間関係学科)	指摘事項(改善)
58	私立	神奈川工科大学	届出	R6	学部学科設置	工学部	応用化学生物学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部応用化学生物学科)	指摘事項(改善)
59	私立	桐蔭横浜大学	届出	R5	学部設置	スポーツ科学部	スポーツ教育学科		○ 収容定員充足率が1.43倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(スポーツ科学部スポーツ健康科学科)	指摘事項(是正)
							スポーツ健康科学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
60	私立	松蔭大学	認可	H29	学部学科設置	コミュニケーション文化学部	子ども学科		<p>○ 収容定員充足率が0.19倍と依然として著しく低く、本学科開設初年度から一貫して著しく低い状態が継続しており、改善の兆しが見受けられないばかりか、効果的な改善策が講じられているとは見受けられず、設置計画の履行状況が不相当である。学科組織が一丸となって、実効性ある対策の検討、実施、検証を行う体制を構築し、教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。(コミュニケーション文化学部子ども学科)</p> <p>○ 令和8年度から変更する入学定員について、令和6年度に実施されたアンケート調査は十分な客観性・妥当性のある調査・分析であったとは見受けられず、これまでの入学者数の実績を鑑みれば、変更後の定員設定の妥当性について疑義があるため、主観を排除した定量的な分析を踏まえて、定員設定の妥当性について検討し、提示すること。(コミュニケーション文化学部子ども学科)</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、入学者選抜や教育等の実施において、本学科の専任教員では十分に担えない体制が見受けられたことから、教育研究実施のために十分な教員組織が編制されているか懸念がある。教育の質の低下が懸念されるばかりか、定員充足に向けた学生確保にも影響することが懸念されることから、提示された教員の採用計画を確実に実施するとともに、設置計画の趣旨を踏まえ、教育内容の充実を念頭に置いた教員の採用計画の検討を引き続き行い、適切な教員組織の編制に努めること。その際、学科の専任教員等からのボトムアップで検討を行うなど、検討プロセスについても見直すことが望ましい。(コミュニケーション文化学部子ども学科)</p>
61	私立	湘南医療大学	認可	R3	学部設置	薬学部	医療薬学科		<p>○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(薬学部医療薬学科)</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
62	私立	湘南鎌倉医療大学大学院	認可	R4	大学院設置	看護学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(D))	指摘事項(改善)
63	私立	新潟薬科大学	認可	R5	学部設置	看護学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
64	私立	新潟産業大学	認可	R3	通信教育課程の開設	経済学部	経済経営学科	通信教育課程	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(経済学部経済経営学科(通信教員課程))	指摘事項(改善)
65	私立	北陸大学	届出	R6	学部学科設置	経済経営学部	経済学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(経済経営学部経済学科)	指摘事項(改善)
66	私立	金沢学院大学	届出	R3	学部設置	栄養学部	栄養学科		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの基幹教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教育研究実施組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(栄養学部栄養学科)	指摘事項(改善)
				R4	学部設置	教育学部	教育学科		○ 多くの基幹教員が就任辞退は又は辞任しているが、改善策が十分ではないことから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教育研究実施組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(教育学部教育学科)	指摘事項(改善)
				認可	R6	学部設置	情報工学部	情報工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(栄養学部栄養学科)
								○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報工学部情報工学科)	指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
67	私立	金城大学	認可	R6	学部設置	総合経済学部	総合経済学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(総合経済学部総合経済学科)	指摘事項(改善)
68	私立	北陸学院大学	認可	R5	学部設置	健康科学部	栄養学科		○ 収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(教育学部幼児教育学科)	指摘事項(是正)
			届出	R5	学部設置	教育学部	幼児教育学科		○ 収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(教育学部初等中等教育学科)	指摘事項(是正)
							初等中等教育学科			
							社会学部	社会学科		
		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(社会学部社会学科)	指摘事項(改善)							
69	私立	福井医療大学大学院	届出	R6	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健医療学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学研究科保健医療学専攻(M))	指摘事項(改善)
			認可	R6	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健医療学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学研究科保健医療学専攻(D))	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
70	私立	健康科学大学	届出	R5	学部学科設置	健康科学部	リハビリテーション学科	理学療法学科コース 作業療法学科コース	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部リハビリテーション学科)  指摘事項(改善)
71	私立	佐久大学	認可	R3	学部設置	人間福祉学部	人間福祉学科		○ 収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、要因分析に基づき、より効果的な改善策を新たに講じる等、危機感をもって入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(人間福祉学部人間福祉学科)  指摘事項(是正)
72	私立	松本看護大学	認可	R3	大学設置	看護学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学部看護学科)  指摘事項(改善)
73	私立	岐阜保健大学	認可	R3	学部設置	リハビリテーション学部	理学療法学科 作業療法学科		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(リハビリテーション学部作業療法学科)  ○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(リハビリテーション学部理学療法学科)  ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(リハビリテーション学部作業療法学科)  指摘事項(是正)  指摘事項(改善)  指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
74	私立	常葉大学	認可	R5	収容定員 学則変更	外国語学部	英米語学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(教育学部学校教育課程)	指摘事項 (改善)
							グローバルコミュニケーション学科		○ 常葉大学の既設学科等(健康プロデュース学部こども健康学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
						経営学部	経営学科		○ 常葉大学の既設学科等(健康プロデュース学部健康鍼灸学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
						社会環境学部	社会環境学科			
						法学部	法律学科			
						教育学部	学校教育課程			
							生涯学習学科	生涯学習専攻		
								生涯学習スポーツ専攻		
		心理教育学科								
75	私立	静岡理科大学	届出	R4	学部学科設置	理工学部	土木工学科		○ 収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(理工学部土木工学科)	指摘事項 (是正)
			認可	R5	収容定員 学則変更	情報学部	コンピュータシステム学科			
						理工学部	機械工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報学部コンピュータシステム学科)  ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(理工学部機械工学科)	指摘事項 (改善)  指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
76	私立	名古屋産業大学	認可	R3	学部学科設置	現代ビジネス学部	経営専門職学科		○ 収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(現代ビジネス学部経営専門職学科)	指摘事項(是正)
77	私立	人間環境大学大学院	届出	R5	研究科設置	松山看護学研究科	看護学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。(松山看護学研究科看護学専攻(M))	指摘事項(改善)
							看護学専攻(D)			
78	私立	愛知学院大学	認可	R6	収容定員学則変更	経済学部	経済学科		○ 愛知学院大学の既設学科等(文学部宗教文化学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
									○ 愛知学院大学の既設学科等(法学部現代社会法学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
79	私立	椋山女学園大学	認可	R6	学部設置	情報社会学部	情報デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報社会学部現代社会学科)	指摘事項(改善)
							現代社会学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(外国語学部英語英米学科)	指摘事項(改善)
			届出	R6	学部設置	外国語学部	英語英米学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(外国語学部国際教養学科)	指摘事項(改善)
							国際教養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間関係学部人間共生学科)	指摘事項(改善)
		学部学科設置	人間関係学部	人間共生学科						

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項				
80	私立	名古屋商科大学	届出	R4	学部等連係課程実施基本組織の設置	経営管理課程			○ 収容定員充足率が1.31倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(経営管理課程)	指摘事項 (是正)			
81	私立	名古屋女子大学	認可	R4	学部設置	医療科学部	理学療法学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(医療科学部作業療法学科)	指摘事項 (是正)			
							作業療法学科				○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(医療科学部理学療法学科)	指摘事項 (改善)	
82	私立	日本福祉大学	認可	R3	収容定員学則変更	健康科学部	福祉工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部福祉工学科)	指摘事項 (改善)			
			届出	R6	学部学科設置	教育・心理学部	学校教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育・心理学部学校教育学科)	指摘事項 (改善)			
									○ 日本福祉大学の既設学科等(教育・心理学部子ども発達学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)			
									○ 日本福祉大学の既設学科等(国際学部国際学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)			
83	私立	愛知大学	届出	R3	学部学科設置	文学部	日本語日本文学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(文学部日本語日本文学科)	指摘事項 (改善)			
84	私立	中部大学	届出	R5	学部設置	理工学部	数理・物理サイエンス学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・物理サイエンス学科)	指摘事項 (改善)			
								AIロボティクス学科				○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文学部メディア情報社会学科)	指摘事項 (改善)
								宇宙航空学科					
			R6	学部学科設置	人文学部	メディア情報社会学科							

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項				
85	私立	愛知淑徳大学	届出	R6	学部設置	食健康科学部	健康栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食健康科学部食創造科学科)	指摘事項(改善)			
							食創造科学科						
86	私立	名古屋学芸大学大学院	認可	R5	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(M))	指摘事項(改善)			
87	私立	愛知医療学院大学	認可	R6	大学設置	リハビリテーション学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(リハビリテーション学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)			
								作業療法学専攻					
88	私立	京都光華女子大学	届出	R4	学部等連係課程実施基本組織の設置	人間健康学群			○ 収容定員充足率が0.11倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(人間健康学群)	指摘事項(是正)			
					R6	学部設置	看護福祉リハビリテーション学部	看護学科				○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(看護福祉リハビリテーション学部看護学科)	指摘事項(改善)
											福祉リハビリテーション学科		
89	私立	佛敎大学	届出	R4	学部学科設置	教育学部	幼児教育学科	通信教育課程	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部幼児教育学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
90	私立	京都精華大学	届出	R3	学部設置	国際文化学部	人文学科		○ 収容定員充足率が0.30倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。(国際文化学部グローバルスタディーズ学科)  ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際文化学部人文学科)	指摘事項(是正)
							グローバルスタディーズ学科			指摘事項(改善)
91	私立	明治国際医療大学大学院	届出	R6	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学研究科保健学専攻(D))	指摘事項(改善)
92	私立	京都芸術大学	認可	R5	収容定員学則変更	芸術学部	キャラクターデザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部芸術学科(通信教育課程))  ○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部デザイン科(通信教育課程))  ○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部芸術教養学科(通信教育課程))  ○ 京都芸術大学の既設学科等(通信教育部芸術学部美術科(通信教育課程))の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
						通信教育部芸術学部	芸術学科	通信教育課程		指摘事項(改善)
							デザイン科	通信教育課程		指摘事項(改善)
							芸術教養学科	通信教育課程		指摘事項(改善)
				R6	収容定員学則変更	芸術学部	美術工芸学科			
							プロダクトデザイン学科			
							環境デザイン学科			
			映画学科							
			舞台芸術学科							
			文芸表現学科							

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
93	私立	京都文教大学	届出	R6	学部学科設置	総合社会学部	実践社会学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(総合社会学部実践社会学科)	指摘事項(改善)
94	私立	京都華頂大学	届出	R6	学部学科設置	現代生活学部	生活情報学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(現代生活学部生活情報学科)	指摘事項(改善)
95	私立	京都看護大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(D))	指摘事項(改善)
96	私立	大阪歯科大学	認可	R6	学部設置	看護学部	看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
97	私立	摂南大学	届出	R4	学部設置	国際学部	国際学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(国際学部国際学科)	指摘事項(改善)
98	私立	大阪電気通信大学	届出	R6	学部設置	建築・デザイン学部	建築・デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築・デザイン学部建築・デザイン学科)	指摘事項(改善)
99	私立	近畿大学	認可	R5	収容定員学則変更	医学部	医学科		○ 近畿大学の既設学科等(通信教育法学部法律学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
100	私立	四天王寺大学	届出	R6	学部設置	文学部	国際コミュニケーション学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(文学部国際コミュニケーション学科)	指摘事項(改善)
101	私立	帝塚山学院大学	届出	R6	学部設置	食環境学部	食イノベーション学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(食環境学部管理栄養学科)	指摘事項(改善)
							管理栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食環境学部食イノベーション学科)	指摘事項(改善)
102	私立	阪南大学	届出	R6	学部設置	国際学部	国際コミュニケーション学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(国際学部国際コミュニケーション学科)	指摘事項(改善)
							国際観光学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(総合情報学部総合情報学科)	指摘事項(改善)
							総合情報学部	総合情報学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部国際観光学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
103	私立	大阪人間科学大学	届出	R6	学部学科設置	人間科学部	社会創造学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間科学部社会創造学科)	指摘事項(改善)	
104	私立	千里金蘭大学	届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項(改善)	
105	私立	大阪青山大学	届出	R4	学部設置	子ども教育学部	子ども教育学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)	
					学部設置	看護学部	看護学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(子ども教育学部子ども教育学科)	指摘事項(改善)	
106	私立	森ノ宮医療大学	届出	R4	学部設置	看護学部	看護学科		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、提示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)	
						総合リハビリテーション学部	理学療法学科				
							作業療法学科				○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(総合リハビリテーション学部作業療法学科)
107	私立	滋慶医療科学大学	認可	R3	学部設置	医療科学部	臨床工学科		○ 収容定員充足率が0.32倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。(医療科学部臨床工学科)	指摘事項(是正)	
								○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(医療科学部臨床工学科)	指摘事項(改善)		
108	私立	大和大学	認可	R5	収容定員学則変更	政治経済学部	政治・政策学科		○ 大和大学の既設学科等(保健医療学部看護学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)	
							経済経営学科				
							保健医療学部	総合リハビリテーション学科			理学療法学専攻
											作業療法学専攻

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
109	私立	大阪信愛学院大学	認可	R4	大学設置	看護学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (是正)
						教育学部	教育学科			
110	私立	神戸女子大学	認可	R3	収容定員学則変更	文学部	国際教養学科		○ 収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。入学前教育の充実を含め、教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。(文学部国際教養学科)	指摘事項 (是正)
									○ 神戸女子大学の既設学科等(文学部日本語日本文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
									○ 神戸女子大学の既設学科等(文学部英語英米文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
									○ 神戸女子大学の既設学科等(文学部史学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
									○ 神戸女子大学の既設学科等(文学部教育学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
	○ 神戸女子大学の既設学科等(健康福祉学部社会福祉学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)								
111	私立	兵庫大学	認可	R4	収容定員学則変更	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (改善)
			届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科		○ 兵庫大学の既設学科等(健康科学部栄養マネジメント学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
			認可		収容定員学則変更	生涯福祉学部	社会福祉学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
112	私立	宝塚医療大学	認可	R4	学部学科設置	和歌山保健医療学部	看護学科		○ 大学設置基準(改正前)第10条及び別表第1に規定する必要専任教員数のうち、教授数が基準未滿となっており、法令違反状態である。直ちに必要な専任教員を確実に補充し、不適切な状態を是正すること。(和歌山保健医療学部看護学科)	指摘事項 (法令違反)
			届出	R5	学部学科設置	保健医療学部	口腔保健学科			
			認可	R6	学部設置	観光学部	観光学科		○ 収容定員充足率が0.15倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。(保健医療学部口腔保健学科)	指摘事項 (是正)
								○ 留学生への適切な管理・支援等を含め、教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(観光学部観光学科)	指摘事項 (改善)	
								○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(観光学部観光学科)	指摘事項 (改善)	
								○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学部口腔保健学科)	指摘事項 (改善)	
113	私立	関西学院大学	届出	R3	学部設置	生命環境学部	生物科学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないことから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、より効果的な改善策について検討すること。(生命環境学部生物科学科)	指摘事項 (改善)
							生命医科学科			
							環境応用化学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
114	私立	甲子園大学	届出	R5	学部学科設置	栄養学部	食創造学科		<p>○ 収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(栄養学部食創造学科)</p>	指摘事項(是正)
115	私立	神戸女学院大学	届出	R6	学部設置	国際学部	英語学科		<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(心理学部心理学科)</p>	指摘事項(改善)
							グローバル・スタディーズ学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部英語学科)</p>	指摘事項(改善)
						心理学部	心理学科			
116	私立	園田学園女子大学	認可	R3	学部設置	経営学部	ビジネス学科		<p>○ 収容定員充足率が0.21倍と著しく低い。共学化に伴い、これまでの女子大という特色に代わる新たな特色を創出すべく教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。(経営学部ビジネス学科)</p> <p>○ 多くの専任教員が辞任しているが、改善策が十分ではないことから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(経営学部ビジネス学科)</p> <p>○ 学修成果の評価について、学科組織としての評価基準が明確ではないため、ディプロマ・ポリシーの達成を評価する組織としての基準を定め、それに基づいて評価するシステムを速やかに整備すること。(経営学部ビジネス学科)</p> <p>○ 重要な組織の方針を意思決定する際には、構成員(教職員、学生等)の意見を吸い上げること、そして構成員に十分な説明責任を果たすことなど、意思決定プロセスを改善すること。(経営学部ビジネス学科)</p>	<p>指摘事項(是正)</p> <p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
117	私立	神戸芸術工科大学	届出	R6	学部学科設置	芸術工学部	建築・環境デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(芸術工学部メディア芸術学科)	指摘事項(改善)
							メディア芸術学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(芸術工学部建築・環境デザイン学科)	指摘事項(改善)
118	私立	関西国際大学	届出	R3	学部設置	社会学部	社会学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(社会学部社会学科)	指摘事項(改善)
							学部学科設置	国際コミュニケーション学部	観光学科	
			認可	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 関西国際大学の既設学科等(教育学部教育福祉学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)	
119	私立	神戸医療未来大学	届出	R6	学部設置	健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康スポーツ学部健康スポーツコミュニケーション学科)	指摘事項(改善)
120	私立	天理大学	届出	R6	学部設置	人文学部	宗教学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部宗教学科)	指摘事項(改善)
							国文学国語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部国文学国語学科)	指摘事項(改善)
							歴史文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部歴史文化学科)	指摘事項(改善)
							心理学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部心理学科)	指摘事項(改善)
							社会教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部社会教育学科)	指摘事項(改善)
							社会福祉学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部社会福祉学科)	指摘事項(改善)
							学部学科設置	国際学部	韓国・朝鮮語学科	
		中国語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部中国語学科)	指摘事項(改善)					

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
							英米語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部英米語学科)	指摘事項(改善)
							日本語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部日本語学科)	指摘事項(改善)
121	私立	高野山大学	認可	R3	学部学科設置	文学部	教育学科		<p>○ 収容定員充足率が0.21倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度から変更する入学定員の充足に努めること。(文学部教育学科)</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、令和7年度から変更する入学定員に合わせて、教員組織の規模を縮小することとし、新たな補充計画は示されていないが、同時に令和7年度に実施する教育課程の大きな変更にも照らし、教育研究上必要な教員組織が編制されているか懸念があるため、必要な専門分野等の教員が網羅された教員組織が編制されていることを提示するか、必要な教員の確保に努めること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(文学部教育学科)</p> <p>○ 令和7年度から「幼児教育コース」を廃止し、設置計画から教育課程が大きく変更されることに伴い、改められた教育課程において想定される履修パターンごとの履修モデルを整理し、学生に示すなど、本学科の設置の趣旨を踏まえた適切な履修指導を行うこと。(文学部教育学科)</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(文学部教育学科)</p>	<p>指摘事項(是正)</p> <p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p>
122	私立	吉備国際大学	届出	R6	学部設置	人間科学部	人間科学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間科学部人間科学科)	指摘事項(改善)
123	私立	岡山理科大学	届出	R4	学部学科設置	生命科学部	生物科学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生命科学部生物科学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
124	私立	ノートルダム清心女子大学	認可	R3	収容定員学則変更	文学部	英語英文学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(文学部英語英文学科)	指摘事項(改善)
				R6	学部設置	国際文化学部	国際文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際文化学部国際文化学科)	指摘事項(改善)
						情報デザイン学部	情報デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報デザイン学部情報デザイン学科)	指摘事項(改善)
		届出	R5	専攻設置又は課程変更	文学研究科	英語英米文学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(文学研究科英語英米文学専攻(D))	指摘事項(改善)	
125	私立	就実大学	認可	R5	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 就実大学の既設学科等(教育学部教育心理学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
126	私立	倉敷芸術科学大学	届出	R6	学部学科設置	芸術学部	芸術学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(芸術学部芸術学科)	指摘事項(改善)
127	私立	環太平洋大学	認可	R4	収容定員学則変更	経済経営学部	現代経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(体育学部競技スポーツ科学科)	指摘事項(改善)
			届出	R6	学部学科設置	体育学部	競技スポーツ科学科		○ 環太平洋大学の既設学科等(次世代教育学部教育経営学科(通信教育課程))の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
128	私立	安田女子大学	認可	R4	収容定員学則変更	家政学部	生活デザイン学科		○ 安田女子大学の既設学科等(文学部英語英米文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
						心理学部	現代心理学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
129	私立	広島国際大学	届出	R6	学部学科設置	健康科学部	社会科学部	地域創生学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部社会科学部)	指摘事項(改善)
								社会福祉学専攻		
		広島国際大学大学院	届出	R6	研究科設置	医療科学研究科	保健医療学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(医療科学研究科リハビリテーション学専攻(D))	指摘事項(改善)
							保健医療学専攻(D)			
	リハビリテーション学専攻(M)									
	リハビリテーション学専攻(D)									
130	私立	九州女子大学	届出	R5	学部学科設置	家政学部	生活デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(家政学部生活デザイン学科)	指摘事項(改善)
131	私立	第一薬科大学	認可	R2	学部設置	看護学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、入学定員見直しの結論を得ること。(薬学部薬科学科)	指摘事項(是正)
			届出	R4	学部学科設置	薬学部	薬科学科			
		第一薬科大学大学院	認可	R3	大学院設置	薬学研究科	薬学専攻(D)		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
								○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(薬学研究科薬学専攻(D))	指摘事項(改善)	
132	私立	日本経済大学	届出	R6	学部学科設置	経営学部	デジタルビジネス・マネジメント学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(経営学部デジタルビジネス・マネジメント学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
133	私立	久留米工業大学	認可	H31	収容定員 学則変更	工学部	建築・設備工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(工学部建築・設備工学科)	指摘事項 (改善)
							情報ネットワーク工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(工学部情報ネットワーク工学科)	指摘事項 (改善)
134	私立	福岡国際医療福祉大学	認可	R6	学部学科 設置	医療学部	診療放射線学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(医療学部診療放射線学科)	指摘事項 (改善)
135	私立	令和健康科学大学	認可	R4	大学設置	リハビリテーション学部	理学療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科)	指摘事項 (改善)
							作業療法学科			
						看護学部	看護学科			
136	私立	西九州大学	届出	R6	学部等連 係課程実 施基本組 織の設置	デジタル 社会共創 学環			○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(デジタル社会共創学環)	指摘事項 (改善)
		西九州大学大学院	認可	R6	専攻設置 又は課程 変更	生活支援 科学研究 科	臨床心理 学専攻 (D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(生活支援科学研究科臨床心理学専攻(D))	指摘事項 (改善)
137	私立	活水女子大学	届出	R6	学部学科 設置	国際文化 学部	国際文化 学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際文化学部国際文化学科)	指摘事項 (改善)
138	私立	尚綱大学	認可	R5	学部設置	こども教育 学部	こども教育 学科		○ 収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(こども教育学部こども教育学科)	指摘事項 (是正)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
139	私立	熊本保健科学大学	認可	R4	収容定員学則変更	保健科学部	リハビリテーション学科	理学療法専攻 生活機能療法学専攻 言語聴覚学専攻	○ 熊本保健科学大学の既設学科等（保健科学部看護学科）の収容定員超過の改善に努めること。  指摘事項（改善）
140	私立	日本文理大学	認可	R4	収容定員学則変更	工学部	建築学科		○ 日本文理大学の既設学科等（工学部機械電気工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。  指摘事項（改善）  ○ 日本文理大学の既設学科等（工学部航空宇宙工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。  指摘事項（改善）
141	私立	宮崎国際大学大学院	認可	R5	大学院設置	国際教養研究科	国際教養学専攻(M)		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧される。教員の補充に当たっては、専任教員として適切な教員組織を編制することを念頭に、速やかに設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を確実に履行するよう努めるとともに、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を審査すること。（国際教養研究科国際教養学専攻(M)）  指摘事項（改善）  ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。（国際教養研究科国際教養学専攻(M)）  指摘事項（改善）
142	私立	九州医療科学大学	届出	R6	学部学科の設置	通信教育部社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（通信教育部社会福祉学部スポーツ健康福祉学科（通信教育課程））  指摘事項（改善）
143	私立	沖縄キリスト教学院大学	届出	R6	学部学科設置	人文学部	観光文化学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（人文学部観光文化学科）  指摘事項（改善）  ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（人文学部観光文化学科）  指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
144	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	電気自動車システム工学部	電気自動車システム工学科		○ 令和7年度から学生募集を停止したことに関し、在学生への教育の継続はもとより、大学としての研究、社会貢献等、本学が果たすべき責務を全うするよう、法人と大学が一丸となり努めること。また、引き続き学生等への丁寧な説明、支援を継続すること。(電気自動車システム工学部電気自動車システム工学科)	指摘事項(改善)
145	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	ビューティ&ウェルネス学部	ビューティ&ウェルネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科)	指摘事項(改善)
146	私立専大	グローバルBiz専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	グローバルビジネス学部	グローバルビジネス学科		○ 収容定員充足率が0.09倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科)	指摘事項(是正)
147	私立専大	開志専門職大学	認可	R3	学部設置	アニメ・マンガ学部	アニメ・マンガ学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(アニメ・マンガ学部アニメ・マンガ学科)	指摘事項(改善)
148	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学	届出	R6	学部学科設置	リハビリテーション学部	言語聴覚療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部言語聴覚療法学科)	指摘事項(改善)
149	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	フードサービスマネジメント学部	フードサービスマネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.26倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、学生に対して、教育目的や卒業後の進路等が十分に伝わる広報強化を通じて学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、入学定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な入学定員の見直しを検討すること。(フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科)	指摘事項(是正)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
150	私立専大	大阪国際工科大学 専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	工学部	情報工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(工学部デジタルエンタテインメント学科)	指摘事項 (改善)
							デジタルエンタテインメント学科			
151	私立専大	和歌山リハビリテーション 専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	健康科学部	リハビリテーション学科	理学療法 学専攻	○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、策定した定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めつつ、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(健康科学部リハビリテーション学科)	指摘事項 (改善)
							作業療法 学専攻	○ 研究環境の整備が不十分であるため、研究予算の編成・執行・管理や、研究倫理に関する学内規程の整備を令和7年度中に確実にすること。(健康科学部リハビリテーション学科)		
152	私立専大	岡山医療専門 職大学	認可	R2	専門職大学設置	健康科学部	作業療法 学科		○ 収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度の入学定員の充足に努めること。(健康科学部作業療法学科)	指摘事項 (是正)
									○ 多くの専任教員が辞任しているが、改善策が十分ではないことから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(健康科学部作業療法学科)	指摘事項 (改善)
153	私立短大	帯広大谷短期 大学	届出	R5	短期大学 学科設置	地域共生 学科			○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(地域共生学科)	指摘事項 (改善)
154	私立短大	弘前医療福祉 大学短期大学 部	届出	R4	短期大学 学科設置	口腔衛生 学科			○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(口腔衛生学科)	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
155	私立短大	仙台青葉学院短期大学	届出	R5	短期大学 学科設置	救急救命 学科			<p>○ 比較的高い割合で退学者が発生していることから、退学の理由を踏まえた退学者の減少のための効果的な取組を着実に実行すること。(救急救命学科)</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(救急救命学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
156	私立短大	長野短期大学	認可	R6	短期大学 学科設置	幼児教育 学科			<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(幼児教育学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p>
157	私立短大	京都文教短期大学	届出	R5	短期大学 学科設置	ライフデ ザイン総 合学科			<p>○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(ライフデザイン総合学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p>
158	私立短大	関西外国語大学短期大学部	届出	R6	短期大学 学科設置	未来キャ リア英語 学科			<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(未来キャリア英語学科)</p>	<p>指摘事項 (改善)</p>